

キャラクター名
鎌月天堂 (カマツキ・テンドウ)

プレイヤー名

シンドローム	ブラックドッグ ソラリス	ワークス	レネゲイドビーイングD	カヴァー	UGN支部長
オプション	ノイマン	年齢		性別	
覚醒	探求	衝動	加虐	初期侵食率	29 %
出自	旧き記憶	経験	組織への所属	邂逅	主人

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	26
肉体	2	0	0			2	行動値	4
感覚	1	0	0			1	(非装備時)	4
精神	2	0	0			2	戦闘移動	9
社会	3	1	0			4	全力移動	18

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	4		交渉	1	
回避	1		知覚			意志	1		調達		
運転:			芸術:			知識:レネゲイド	1		情報:UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品		合計装甲:	0	合計回避:	0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイム	消費
	P	N		
霧谷雄吾	P 親近感	N 憤懣		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P:	8	残り財産P:	
--------	---	--------	--

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
オリジン:レジェンド	5							
効果:								
ヒューマンズネイバー	1							
効果:								
天性のひらめき	3							
効果:								
止まらずの舌	1							
効果:								
ハートレスメモリー	★							
効果:								
インスピレーション	1							
効果:								
さらなる力	★							
効果:								
ドクタードリトル	★							
効果:								
プロファイリング	★							
効果:								
セキュリティカット	★							
効果:								
暗号解読	★							
効果:								
効果:								
効果:								

「霧谷さん！ 任務ですか？ ええ、ええ、了解しました。至急手を打ちます」

レネゲイドビーイングにして、支部長。情報収集能力に定評がある。人間態はスーツのビジネスマン風の出で立ちで、常に優しい笑みをたたえている。エージェントに対する処遇は手厚く、相談にも親身に乘ってくる。「人類と共存し、レネゲイドの被害に遭う人を減らすのが生きる意味」だと公言する好人物。なのだが……

「ククク……愚かな人類め。もうすぐ俺の人類統制計画は完成する……」

その性質は、人間を統制されるべき存在だと見えず傲慢な神。上に書かれていた素行は全て演技であり、愚かな人類から崇拜を集めるための手段でしかない。街一つの人間を丸ごと洗脳することすら出来た規格外の存在。FHと協力して全人類を統制下に置こうと画策したことがあり、UGNによって倒されている。自分を倒したエージェントや、UGNを纏めている霧谷雄吾のことは今もなお敵視している。

「体力は大丈夫かい？ ジャーム化だけは避けるように気をつけるんだよ」（畜生！ 何でこの俺が子守りなんかしなくちゃなんねえんだ……！）

そんな危険存在が何故UGN支部長に取まっているのかというと、件の事件の解決に際して自分が存在の核としている神話の認識を徹底的に貶める作戦が行われた結果、能力が格段に弱体化し、ついでにUGNに対して敵対行動を取れないようにされてしまったため。昔は大勢の部下を召喚したり、瞬時に二回行動したり、組織を丸ごと機能不全に陥らせたり出来たそうだが、今は精々特定の相手から情報を自白させることくらいしか出来ない。危険度は無いと判断され、元々管理が得意なこともあって支部長を任せられた。本人は野望を諦めてはおらず、ここを足掛かりに出世してUGNの重鎮となり、人類を支配しようとしている。しかし霧谷初め事件の関係者や彼の近くにいる人間は全員その野望に気が付いているため、叶うことはないのだ。作戦のせいでも人格まで小物くさくなった結果なのか、最近では自分の支部に愛着すら感じている節がある。